

ぼくのふるさとへ

ぼくは、平成22年12月11日に南相馬市原町区の
病院で産まれました。とても元気を赤ちゃんだったとお母さ
んが、教えてくれました。

原町の病院で退院したあとは、富岡町で育ちました。スパー
マーケットの中にお寿司屋さんやハンバーガーショップが入っていた
そうによく家族で出かけていたようです。

ぼくが産まれるすぐ東日本大震災が発生し、ぼくたち家族はいわき
市で生活することになりましたが、ぼくに元原町、富岡町も大切
なふるさとだと思っています。あのじいさんはまだ赤ちゃんだったの

で、街のなみや風景などの思い出は、ないけれど、少しでも早く復興が

進み、またみんなが安心して暮らせる場所になったらいいなと
思っています。

震災から10年、弟、妹も産まれ、家族になりました。またみな
でふるさとに足を運び、あのスーパーマーケットに行ったり夜の森
の木々を歩いたりしたいです。

ふるさとがたくさんあって、ぼくはうれいでも育ててくれて

ありがとう。

かんはね、原町!! がんばれ富岡町!!

